

## 看護職員募集案内

2026年5月4日 開院



☼ 小田原市立総合医療センター

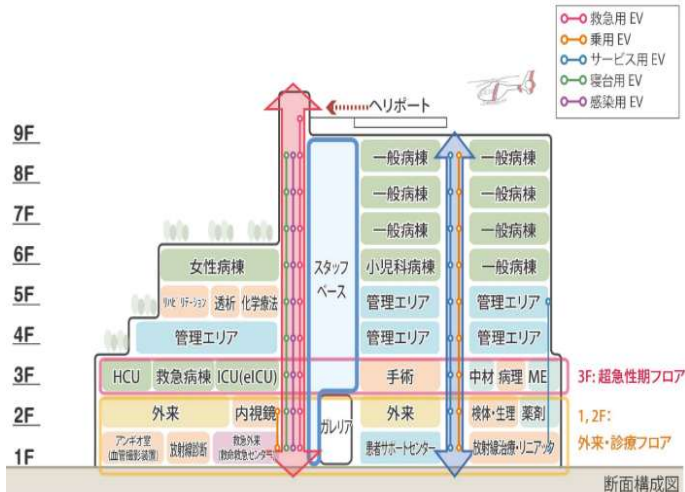
## 小田原市立総合医療センターは

昭和33年6月小田原市の公立病院「小田原市立病院」として110床9科の総合病院開設

昭和60年3月に全面改築417床へ増床

改築後40年近くが経過し、老朽化と狹隘化により病院機能の維持が困難となったため新病院建設に着手  
令和8年5月に新病院開院 **「小田原市立総合医療センター」に生まれ変わりました**

### 断面図



### 病院理念

患者の権利を尊重した患者中心の医療に努めるとともに、地域基幹病院としての機能を発揮し、地域住民から信頼され愛される病院を目指します。



## 小田原市立総合医療センターの機能

### 【三次救急医療機関】

県西地域で唯一救命救急センターを保有し、重症度・緊急度の高い患者さんに対して24時間体制で初期治療から入院治療を行える機能を持っており、年間約6000件以上の救急車を受け入れています。

### 【地域周産期母子医療センター】

高度な医療技術によりハイリスク分娩から一般的な分娩まで24時間体制で周産期救急を受け入れています。また、県西地域で唯一NICU（新生児集中治療室）を保有しており、妊娠28週、体重1000g以上の新生児の対応をしています。

※新病院では、GCU（新生児回復治療室）が配置され、NICUでの集中治療を終えた新生児が退院に向けて回復を図るための継続的なケアと発育支援を行います。



### 【災害拠点病院】

DMAT（災害派遣医療チーム）を有し、常に派遣準備ができる体制を整えています。災害発生時には厚生労働省や県からの要請により迅速に被災地へ出動し、被災地ではトリアージ、応急処置や初期治療、搬送支援、現地医療機関との連携・支援を行います。



### 【地域がん診療連携拠点病院】

がんサポートケアチームを中心として、地域の医療機関と連携し質の高いがん医療を提供しています。

### 【地域医療支援病院】

地域医療機関の支援と連携、高度医療の提供、救急医療対応、地域の医療人材育成にも貢献しています。

### 【管理型臨床研修病院】

大学病院と連携し広範な研修環境を提供し、地域医療の中核を担う医師の育成に努めています。

## 看護部理念

### 心を大切にし確実に丁寧な看護を実践します

#### 方針

1. 私達は、心を大切にした患者中心の看護を展開します
2. 私達は、根拠に基づいた確かで安全な看護を実践します
3. 私達は、行った看護に責任を持ちます
4. 私達は、同僚や他職種職員を尊重し対等に話し合いのできる  
明るい職場を築きます
5. 私達は、専門職業人として誇りを持ち、つねに研鑽に努めます



看護部長 福山 麻衣子

#### 看護部長からのメッセージ

患者さんは急性期病院で治療を受けて、健康状態が回復することを望んでいます。看護師は全身状態の変化を見逃さず、速やかに適切な対応を行います。そのために私たちは常に学習し新しい知識や技術を取り入れて、基準に沿った確実に丁寧な看護の提供を目指しています。

また急性期医療を受ける患者さんやご家族は、深刻な病状告知や急な治療選択を迫られ、不安や混乱に陥る場面が多くあります。私たち看護師には患者さんやご家族の辛さを共有し、前を向けるようサポートする役割があります。

私たちは常に患者さんやご家族に寄り添い、心を大切にした看護の提供を目指します。

## 看護部の体制

#### 看護体制

- ・急性期看護 7対1
- ・ICU 2対1
- ・HCU・救急 4対1
- ・NICU 3対1
- ・GCU 6対1

#### 看護職員数

- ・助産師 35名
- ・看護師 443名（別途非常勤46名）

#### 看護方式

- ・固定チームナースング
- ・業務体制 デイパートナーナースングシステム

#### 離職率

- ・全体 6.8%
- ・新人 0%

#### 勤務体制

- ・2交替制

#### 職員詳細

- ・平均年齢 36.7才
- ・平均在職年数 10.5年



## 教育体制

人材育成はクリニカルラダーに基づいた教育研修を実施しています。クリニカルラダーは臨床実践能力を4段階に分け、段階別教育プログラムになっています。クリニカルラダーⅢ以上からスペシャリストへの道があり、専門・認定看護師や、特定行為研修を受けキャリアアップできる仕組みがあります。

### ラダーⅣ

- ・看護の質の向上、人材育成をマネジメントする

### ラダーⅢ

- ・リーダーシップを発揮し、チーム医療を推進する

### ラダーⅡ

- ・自立して看護計画に基づいた看護を実践する

### ラダーⅠ

- ・助言を得ながら、基本的な看護手順に従い看護を実践する

## 新人教育指導体制

### 師長

新人Nsが安全で丁寧なケアを提供できるようマネジメントします。



### 現任教育責任者（看護主任）

新人Nsが目標に向かって成長できるよう総合的に支援します。個別性も大切に教育プランを作成します。



### チームリーダー・メンバー

固定チームナーシングで、新人Nsの一年間を日々サポートします。



### プリセプター

新人Nsが基礎技術の習得と、イキイキと働けるよう個別にサポートします。期間は6か月間で、新人のメンタルヘルスに関する支援が役割です。



### OFF-JT

認定看護師によるプログラムが充実しています。

### QJT

部署のQJT教育計画に沿って、固定チームナーシング、デイパートナーナーシングシステム（DPNS）の看護体制で成長を支援しています。講義・eラーニング・自己学習で学んだ技術は、先輩看護師の技術を見学したあとに先輩看護師の支援のもと実践します。勤務時間内にその日に実施したケア実践についてリフレクションを行います。

### 新人看護師



### 夜勤導入

4月後半よりシャドー夜勤を月1～2回実施し、段階的に先輩看護師と一緒に看護を実践します。

メンタルヘルス支援体制  
知識・技術の進捗状況だけでなく、職場環境にスムーズに適應できるよう、入職時より定期的にメンタルヘルスチェックを実施しています。

## 新人教育の目標

1. 新人看護職員が基礎看護技術の習得ができる。  
(看護技術チェックリスト)

- 1) 看護職員としての必要な基本姿勢と態度
- 2) 看護実践における技術側面
- 3) 看護実践における管理的側面

2. 1年目の終わりにクリニカルラダー I の取得ができる。

ラダー I：助言を得ながら基本的な看護手順に従い看護を実践する。



定期的に  
メンタルヘルスチェック

### ※新人教育交流研修

新人のうちに習得しなければならない看護基礎技術は132項目。

手術室看護師は食事や排泄の技術習得の機会が少ないため、  
一般病棟で一定期間先輩看護師と一緒に日勤業務をしながら  
未経験の技術を習得します。

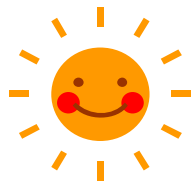
| 項目                                     | 質問表 | 評価 | 備考 |
|----------------------------------------|-----|----|----|
| 1. 1年間の研修、そのうち何回か(1)の研修に参加していますか?      | はい  | 1  | 2  |
| 2. 1年間の研修、そのうち何回か(2)の研修に参加していますか?      | はい  | 1  | 2  |
| 3. 研修に参加した回数、そのうち何回か(3)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 4. 研修に参加した回数、そのうち何回か(4)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 5. 研修に参加した回数、そのうち何回か(5)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 6. 研修に参加した回数、そのうち何回か(6)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 7. 研修に参加した回数、そのうち何回か(7)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 8. 研修に参加した回数、そのうち何回か(8)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 9. 研修に参加した回数、そのうち何回か(9)の研修に参加していますか?   | はい  | 1  | 2  |
| 10. 研修に参加した回数、そのうち何回か(10)の研修に参加していますか? | はい  | 1  | 2  |

1-9の合計点 点  
専門の医師へ相談したい ☐ はい ☐ いいえ

部署 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_  
記入日 月 日

## 新人教育プログラム

| 時期     | 目標                                                                                                       | OJT、OFF-JT                                                                                                                    |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場環境に慣れることができる</li> <li>・専門職業人としての自覚が持てる</li> </ul>              | 新採用オリエンテーション<br>医療安全・感染管理・薬品管理<br>安全管理・情報管理・接遇・職業倫理<br>メンタルヘルスチェック<br>看護基本技術項目と達成時期の確認<br>新人教育責任者と面接<br>4月後半からシャドー夜勤開始 1～2回/月 |
| 5～6月   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの指導の下、安全に看護が提供できる</li> <li>・夜勤業務について理解できる</li> </ul>         | OFF—JT<br>・食事介助・インスリンの使用・呼吸管理<br>・循環管理・レジリエンスを高める<br>メンタルヘルスチェック<br>看護基本技術の習得状況の確認<br>新人教育責任者と面接                              |
| 7～8月   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DPNSのペアでメンバー役割を実践できる</li> <li>・スタッフの指導や助言を受けて夜勤に対応できる</li> </ul> | OFF—JT<br>・気づきと解釈（フィジカルアセスメント）<br>・前期の振り返り（母校への手紙）<br>看護基本技術の習得状況の評価（3ヶ月）                                                     |
| 9～10月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者状態の正常・異常が分かり、報告・連絡・相談ができる</li> </ul>                           | OFF—JT<br>・急変時の対応（BLS研修）<br>メンタルヘルスチェック<br>新人教育責任者と面接<br>看護基本技術項目の評価（6ヶ月）                                                     |
| 11～12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の患者に対して優先順位を考え看護が実践できる</li> </ul>                              | OFF—JT<br>・認知症患者の看護<br>教育交流研修（手術室看護師）で132項目の基礎技術を習得<br>メンタルヘルスチェック<br>新人教育責任者と面接                                              |
| 1～2月   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームメンバーの一員として役割が発揮できる</li> </ul>                                 | OFF—JT<br>・「心に残っている看護場面」の発表会<br>メンタルヘルスチェック<br>新人教育責任者と面接<br>看護基本技術項目の評価（12ヶ月）                                                |
| 3月     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の目標を考え立案できる</li> </ul>                                        |                                                                                                                               |



## 新人看護師の1日の流れ

### 日勤

- 8:30 全体の申し送り、夜勤看護師より申し送り  
受け持ち患者の情報収集  
ペア間で手術や入院などのタイムスケジュールや  
点滴・内服の確認、心電図モニターの波形や設定の確認など
- 9:00 ラウンド（ペアの看護師と一緒に病室を回る）  
バイタルサイン測定、ドレーンの確認、環境整備、処置、点滴実施など
- 10:00 清潔ケア、検査・手術出しなど
- 11:00 リーダー報告
- 12:00 配膳、食事介助、配薬
- 12:30 昼休憩
- 14:00 ラウンド
- 15:00 カンファレンス、残務調整、リーダー報告
- 16:30 夜勤看護師へ申し送り
- 17:15 業務終了



電子カルテの操作や、初めての医療機器の使い方  
も先輩看護師が優しく丁寧に指導！

### 夜勤

- 16:00 全体の申し送り、日勤看護師より申し送り  
受け持ち患者の情報収集  
ペア間で緊急入院や緊急検査などのタイムスケジュールや  
点滴・内服の確認、心電図モニターの波形や設定の確認など
- 17:00 ラウンド  
バイタルサイン測定、点滴交換、記録など
- 18:00 配膳、食事介助、配薬
- 18:30 ペアの看護師と交代で30分間の食事休憩
- 22:00 消灯 残務調整、リーダー報告
- 24:00 点滴交換
- 2:00 交代で1時間30分ほど仮眠
- 6:00 バイタルサイン測定  
採血、点滴準備など  
残務調整、リーダー報告
- 7:00 配膳、食事介助、配薬
- 8:30 日勤看護師へ申し送り
- 9:30 業務終了



夜勤前は身体を休めて体調を整えています。常に「報告・連絡・相談」を心がけ、確認することを怠らないようにしています。

緊急入院や急変の際は、先輩の動きを見て自分ができることは何か考えコミュニケーションを取りながら行動し、他の患者さんやご家族への配慮も忘れないようにしています。

## キャリアアップ制度

就業しながら研修を受けることができる体制が整備されています

### 専門・認定看護師コース

試験対策など現認定看護師からの支援があります。  
認定看護師研修の場合のみ、研修費用は一部助成されます。（最大50万円）

### 特定行為研修コース

2022年度、特定行為研修指定機関に認定され、自施設での研修が可能です。

### 管理者育成コース

ファーストレベル、セカンドレベル、サードレベルの研修は一部助成されます。

### 派遣交流研修

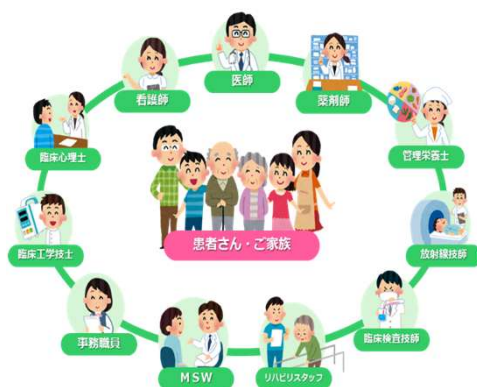
専門性の向上を目的に、連携医療機関（産科・小児科）での研修を支援しています。地域全体で質の高い安心・安全な看護が提供できるよう、二次救急医療機関から研修生を受け入れ、相互理解や地域内連携の強化に努めています。

## 当院で活躍する認定看護師

|                |    |                     |    |
|----------------|----|---------------------|----|
| 感染管理認定看護師      | 1名 | 小児救急看護認定看護師         | 1名 |
| 皮膚・排泄ケア認定看護師   | 1名 | 新生児集中ケア認定看護師        | 1名 |
| 救急看護認定看護師      | 3名 | 集中ケア認定看護師           | 1名 |
| 手術看護認定看護師      | 2名 | がん薬物療法看護認定看護師       | 1名 |
| 摂食・嚥下障害看護認定看護師 | 1名 | がん放射線療法看護認定看護師      | 1名 |
| 認知症看護認定看護師     | 1名 | 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 | 1名 |

## チーム医療

それぞれの専門職が相手を尊重し意見を出し合うことで、患者の状況に的確に対応した医療を提供しています



がんサポートケアチーム

呼吸ケアチーム

感染対策チーム

栄養サポートチーム（NST）

摂食嚥下支援チーム（SST）

褥瘡対策チーム

身体拘束最小化チーム

ラピットレスポンスチーム（RRT）

など



## 病院見学・インターンシップ

当院には実習では経験できないコースがあります

### 手術室コース

手術看護認定看護師と手術室看護の実際を体験

体験日時：平日 9時～15時

1. 手術器具や手術台の見学
2. 手洗い、ガウンテクニックをして手術室看護師と器械出しを模擬体験



### クリティカルコース

救急看護認定看護師と三次救急の実際を体験

体験日時：平日 9時～15時

ICU・HCU・救急病棟に入院中の患者さんの治療やケアを見学



### チーム医療コース

がん薬物療法認定看護師やがん放射線治療認定看護師と患者支援を体験

体験日時：平日水曜日 9時～12時

1. 多職種カンファレンスでお互いの専門的視点で話し合う場面を見学
2. チームで話し合った内容を主治医や病棟看護師と共有し、最善のケアを話し合う場面を見学
3. 患者さんとコミュニケーションを取る様子を見学



### 病棟コース

病棟看護師と1日の業務を体験

体験日時：平日 9時～15時

※興味のある病棟あるいは診療科を選んでください。  
(内科系・外科系・小児科・産婦人科)



病院見学・インターンシップは、**ナース専科**もしくは**病院ホームページ**よりお申し込みください。



## 福利厚生

### 【職員宿舎】

#### 女性職員向け

病院まで徒歩8分の女子寮あり（最寄駅：伊豆箱根鉄道大雄山線 井細田駅）  
1K（バス・トイレ・キッチン）全30室  
冷暖房完備、無料ランドリールーム（乾燥機付）有  
月額12,000円（ガス代・水道料金含み、使用量を問わず定額）  
※電気料金は自己負担

#### 男性職員向け

病院に隣接  
1K（バス・トイレ・ダイニングキッチン）  
冷暖房完備  
月額6,000円（ガス代・水道代・電気代は自己負担）  
隣接する駐車場あり 月額3,300円

### 【休日休暇】

4週8休、有給休暇20日、夏季休暇（5日）

### 【院内保育所】

夜間保育（週2回）に対応  
土日・祝日保育に対応

### 【カフェ：ドトールコーヒー】

### 【コンビニエンスストア：ローソン】

職員は24時間利用可能（夜間はセルフレジ）

### 【その他】

宿泊利用助成制度  
商品割引特約  
東京ディズニーリゾート割引制度 など



## 奨学金制度

当院では奨学金制度を設けています。詳細については病院ホームページをご覧ください。

| 区分   | 奨学金                                                                                 | 修学生活資金                                     |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 対象   | 年齢が40歳以下で、助産師・看護師の養成施設に在学し、成績が優れ卒業後に小田原市立総合医療センターに勤務する意思がある方                        | 左記の奨学金の受給中、もしくは受給が決定している方で、修学生活資金の貸付を希望する方 |
| 決定方法 | 小論文、書類選考及び面接                                                                        | なし                                         |
| 金額   | 60,000円／月                                                                           | 30,000円／月                                  |
| 貸付期間 | 奨学生として決定された日の属する月から、養成施設を卒業する日の属する月まで                                               | 奨学金と同じ                                     |
| 返還免除 | あり<br>貸付期間と同期間当院で勤務した場合は半額免除、さらに同期間勤務した場合は残りの半額を免除する<br>※育児休業・休暇等を取得した場合は、その期間を除算する | なし<br>※最長で貸付期間の2倍までの期間以内に返還する取り扱いができる      |
| その他  | 成績不良のため留年したときは、貸付金全額を返納していただく<br>返還期間は就業年数により変動する                                   | 奨学金と同じ                                     |

## 給与

2026年4月現在

| 職種           | 基本給                                                              | 手当      | 合計       |
|--------------|------------------------------------------------------------------|---------|----------|
| 助産師・看護師（4大卒） | 305,250円                                                         | 55,335円 | 360,585円 |
| 看護師（3卒）      | 301,840円                                                         | 55,188円 | 357,028円 |
| 主要手当         | 夜間医療等手当、夜間勤務手当、急性期看護等業務手当                                        |         |          |
| 昇給・賞与        | 昇給：年1回      賞与：年2回                                               |         |          |
| 休暇           | 有給休暇20日、夏季休暇5日、結婚休暇、忌引休暇等                                        |         |          |
| その他          | 給与は変動する可能性がある<br>看護師としての職歴がある場合、勤務先の機能や勤務形態等によっては、基本給に加算があることがある |         |          |

小田原市は山・川・海など豊かな自然に恵まれ1年を通して過ごしやすい気候です。

福利厚生が充実しており、メリハリのある生活を送ることができます。

小田原駅には5社6路線が乗り入れており、新幹線も停まりお出かけに便利な街です。

|         |        |
|---------|--------|
| 新幹線     | 東京へ35分 |
| 小田急小田原線 | 新宿へ72分 |
| 東海道本線   | 横浜へ53分 |
| 箱根登山鉄道  | 箱根へ16分 |
| 大雄山線    | 南足柄方面へ |
| 御殿場線    |        |



## 採用試験について

採用試験は以下の通りです。

- ・書類審査
- ・適性検査
- ・小論文
- ・面接

※公務員採用試験で行う一般教養試験はありません。

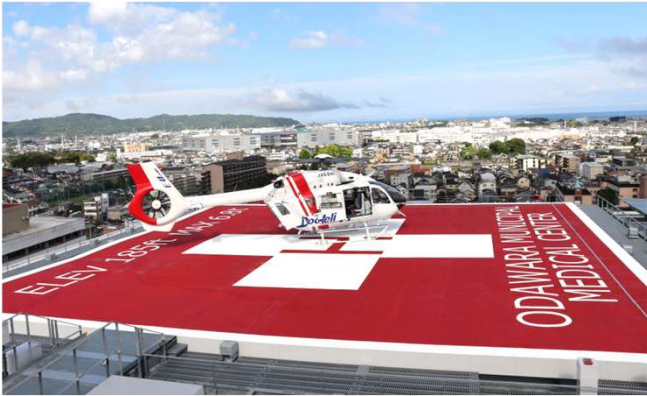
**採用試験は病院ホームページよりお申し込みください。**



# 新病院

## 屋上のヘリポート

専用エレベーターでER・手術室を直結し、ドクターヘリの搬送による迅速な救命措置を図ることができます。



## 病棟

フルオープンなスタッフステーションは患者さんやご家族が声をかけやすい環境です。病室は一人あたりのスペースが広く、車椅子で使用可能なトイレを設置しています。



## 病室（4人床）



## 全ての職種が利用できるスカイラウンジ



緑のテラスを眺めながら、ゆったり休憩できます。



## ロボット搬送



薬剤や検体は、ロボットが搬送してくれます。→

## スタッフベース

スタッフ休憩室は病院中心部の階段でつながっており、食事・仮眠・ミーティングのスペースです。各階のカラーも異なり、気分に合わせて自由に使用します。診療科や部署の垣根を越え、コミュニケーションをとりやすい環境です。



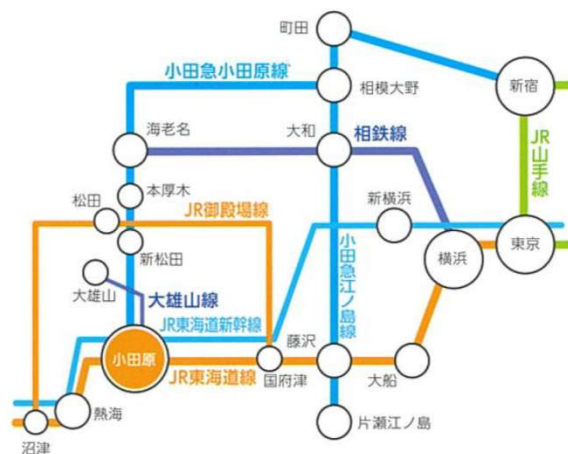


# 交通アクセス

近 隣 M A P



広域路線図



## バスをご利用の方

「小田原駅」西口（JR改札を出て左手、小田急改札を出て右手、大雄山線改札を出て右手方面）  
バス2番乗り場より 兎河原循環方面（久野車庫行き）バスに乗車

「小田原駅」東口（JR改札を出て右手、小田急改札を出て左手、大雄山線改札を出て左手方面）  
バス2番乗り場より 兎河原循環方面、小田原フラワーガーデン方面（船原、坊所、久野車庫行き）バスに乗車

※ 所要時間は10分程度です（東口より西口からのバスの方が所要時間が少なくなります）

※ バスの発車時刻は「伊豆箱根バスホームページ」をご覧ください。

## タクシーをご利用の方

「小田原駅」西口より乗車 所要時間 約5分

## 徒歩でお越しの方

小田急線「足柄駅」  
所要時間 約10分

大雄山線「井細田駅」  
所要時間 約10分

「小田原駅」  
所要時間 約20分



小田原市立総合医療センター

〒250-8558 神奈川県小田原市久野46番地

TEL. 0465-34-3175(代)

FAX.0465-34-3179



小田原市立総合医療センター



看護部  
ホームページ